

2019

9

No.635



小麦収穫作業

浦幌町和牛改良組合 うらほろ和牛販売



和牛を買い求める様子

8月8日、浦幌町和

牛改良組合（田野敏規組合長）は例年この時期に開催しているうらほろ和牛販売をAコープうらほろ店前で行いました。

販売開始前からうらほろ和牛ファンの方でテントの前には行列ができ、販売が始まると陳列されたステーキ、ハンバーグ、牛丼などお目当ての商品を買い求める人で盛況となりました。

次回のうらほろ和牛販売は、9月22日に開催される「うらほろふるさとのみのり祭り」で行う予定です。また、和牛ハンバーグの販売は「道の駅うらほろ」にて通年取り扱いはれておりますので、是非ご賞味下さい。

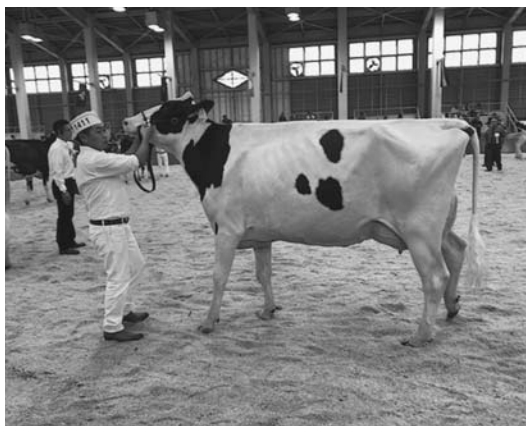


第50回

十勝総合畜産共進会（乳用牛の部）

8月18日に第50回十勝総合畜産共進会乳用牛の部（主催：十勝農協連）が十勝農協連家畜共進会場（音更町）で開催されました。

管内農協から出品された181頭が17部門に分かれ、アメリカホルスタイン協会公認審査員のエディ・ブウ氏の審査のもと順位を競いました。



1等1席に選ばれた「サニールズ ビーマース ファースト レベツカ ET」（写真左・下）



当JAからは1戸2頭を出品し、第14部（シニア3歳クラス）で朝日昇司さん（活平）出品の「サニールズ ビーマース ファースト レベツカ ET」が1等1席に輝きました。

なお、この牛は9月下旬に安平町で開催される第17回北海道総合畜産共進会の乳用牛部門への出品が決まりました。

十勝酪農ヘルパーインターンシップ2019

8月19日から22日に十勝酪農ヘルパーインターンシップ2019（主催：十勝管内酪農ヘルパー組合連絡協議会）が行われ、当JAでは神戸動植物環境専門学校の木めいさんを受け入れました。

このインターンシップは酪農ヘルパーの仕事を体験することで業務理解の促進と就職への具体的なイメージを醸成する目的で行われています。



インターンシップに参加した正木さん（写真上・右）

正木さんは期間中、福井幹雄さん（直別）、西名昌史さん（常室）、榊原和使さん（直別）の3戸で朝晩の搾乳作業を中心とした仕事を体験し、「牛が思っていたより大きく、イメージと全然違っていたので驚いた。今回のインターンシップのようにいろんな動物に直接触れ、本や教科書を読むだけではわからないことをこれからどんどん学んでいきたい。」と話していました。

酪振協・和牛改良組合 パークゴルフ大会・親睦会

8月23日に浦幌町酪農振興協議会（山下茂樹会長）は、うらほろパークゴルフ場内の焼肉ハウスにおいて親睦会を開催しました。参加した構成員や家族は焼肉を囲んで近況などの話して交流を深めていました。当日は、あいにくの雨で開催予定のパークゴルフ大会は中止となりました。

8月26日に浦幌町和牛改良組合（田野敏規組合長）はうらほろパークゴルフ場で構成員やその家族の参加を得てパークゴルフ大会を開催しました。

酪農振興協議会



天候に恵まれたなか、優勝を目指しプレーする参加者や談笑しながらプレーを楽しみ参加者でコースを回っていました。パークゴルフ大会終了後は焼肉ハウスで親睦会を行い、関係機関職員も交えて肉牛相場や作況などに会話を弾ませ、盛会の内に終了しました。なお、パークゴルフ大会の結果は以下の通りです。

成績

男性の部（敬称略）	
優勝	森 啓之介（万年）
2位	渡部 順一（宝生）
3位	田野 敏規（富川）
女性の部（敬称略）	
優勝	森 たか子（万年）
"	田野紀代美（富川）
3位	高田 千穂（宝生）

和牛改良組合



食用加工用・澱粉原料用馬鈴しょ 収穫開始

8月26日に食用・加工用馬鈴しょのコントラ収穫作業が上浦幌美園地区から始まりました。降雨の影響で当初予定より3日遅れとなりましたが、いよいよ時期を迎えた男爵芋が収穫されています。

営農サポート課によると、今年度のコントラ収穫作業面積は23ha（15戸）を予定しております。収穫作業は、8月中旬からの短い周期の降雨により難儀な場面も見受けられますが順調に進んでおり、



コントラによる食用加工用馬鈴しょの収穫



9月下旬に終了する見込です。

今年には播種期から天候にも恵まれ生育は順調に推移し、また、高温多湿とならない良好な気象条件で疫病の発生も少なく、直近の登熟調査では平年並みの収量が予想されています。

収穫された男爵芋は、約300tが食用として規格ごとに箱詰めされ、本州方面に出荷されるほか、

㈱サンマルコ食品の工場へコロツケ原料として随時出荷されています。

澱粉原料用馬鈴しょの収穫が各地で始まり、東部十勝農産加工農業協同組合連合会（東工連）が9月3日に操業を開始しました。

9月4日現在の受入ライマンは平均20・61%となっています。

また、8月27日には操業に先立ち、東部十勝馬鈴薯輸送安全協議会主催（札幌トラック有代表取締役 松野和広会長）による「安全大会」が、当農協大会議室で開催され、輸送に携わる運送業者や東工連に出荷する東部9JAの担当者など37名が参加しました。



挨拶する林組組合長



澱粉原料用馬鈴しょの収穫

大会では安全講習会も行われ、帯広運輸支局の菅原主席陸運技術専門官より「積載量や速度等の交通法規の遵守」の講話に続き、池田警察署浦幌駐在所の中村所長、北海道トラック協会の中藪係長より「今年の事故状況や交通事故防止」の講習を受け、安全に対する意識の再確認がなされていました。最後に運転手を代表して鍵水氏により交通安全決意表明が述べられました。

この後も収穫作業の終了に向け、好天が続き良質な馬鈴しょが収穫されることが期待されます。

小麦収穫終了

今年の小麦収穫は、7月26日から上浦幌地区、7月28日から本所地区で始まり、8月3日に全ての刈り取りが終了しました。

令和元年産の小麦刈り取り面積は1330haで乾麦反収は11・7俵となっています。

調整作業は8月6日から行っており、9月中旬を目処に終了する予定です。また、8月29日には小麦品価格付合議が上浦幌支所で行われました。

本年産の小麦は、平成30年秋の天候にも恵まれ、前作物の収穫も



刈り取り



積み込み作業

順調に進み、播種は平年より3日早く、さらに播種後の気温は高めで経過し、越冬前の生育は全体的に十分確保できました。起生期以降、降水量は少なく、草丈の伸びは緩慢でしたが、出穂までの生育は高温傾向により順調に進みました。6月中旬からの気温は平年並みで推移したものの、日照時間が少なく開花時期など圃場間で大きくばらつく中、登熟期間は53日間（平年47日間）と長くなりました。穂数は709本/m²（平年690本/m²）とほぼ平年並みの生育となりました。品質については若干タンパク値が高めですが、全量1等Aランク調整の見込みです。

役員研修視察

8月8日、9日に役員研修視察を行い、サンマルコ食品(株)恵庭工場、森永乳業(株)、ホクレン農業協同組合連合会長沼研究農場の3カ所で行いました。

1日目はサンマルコ食品(株)恵庭工場の視察と、森永乳業(株)での研修を行いました。

サンマルコ食品は衛生管理を徹底して行っており消毒やエアシャワーはもちろん手指を怪我をした場合、黄色ブドウ球菌の付着による食中毒の発生が懸念されることから重度な場合は休暇を命じたり、軽度な場合でも絆創膏が必要な場合は工場独自のもの（青色で金属反応を有しており、混入物発見時やナンバリングにより絆創膏使用者を特定しやすくなっているそうです）を使用しているとのことでした。

森永乳業(株)では道内の工場配置や製品種類についての説明を受けました。浦幌町で作られているL牛乳は常温保存可能なことからミスタードーナツなどの業務用途に重宝されているほか、阪神淡路大震災時より神戸市の生協へ納品しているそうで、これ以外では浦幌町のフクハラでしか購入できない。

とのことでした。また、意見交換では次世代生産者を確保すべく後継者の働きやすい環境作りについてや昨年のブラックアウトを踏まえ、同様の事態となった時に生乳廃棄・受入不能とならずに流通できる仕組み作りをお互いに模索していきたいと要望がありました。

2日目はホクレン農業協同組合連合会長沼研究農場を視察しまし

た。研究農場では施設概要説明の後、人参・スイートコーン・キャベツを例に業務加工用向け品種の開発について開発目標や栽培試験、種苗生産までの経過説明を受け、その後参加した役員よりジャガイモシストセンチュウ対策や小麦の次期開発品種などについて質問が出されました。

園芸作物の開発についてや取引先の声を聞くことができ、非常に有意義な研修でした。



ホクレン農業協同組合連合会長沼研究農場にて

女性研修交流会

懇談会を開催

8月21日、初めての試みとして女性研修交流会参加者（7月10日、11日に開催）を対象とした懇談会を農業会館役員室にて開催しました。

懇談会前には、先に行われた女性研修交流会の視察先において全員が作成したバンドナの藍染め作品を持参頂き、作品の披露をして頂きました。藍染めの技法には「しぼり」に代表される様々な方法があり、模様をどのような工程で染めて仕上げたかなど、自慢の



作品を発表する様子



すてきな模様です！

作品のアピールをしてもらいました。同じ工程で作成した作品でもそれぞれ違った模様になっており、参加者の皆さんはとても興味深そうにお互いの作品を見比べていました。

作品の披露終了後には、昼食を取りながら懇談を行い、これからの女性研修交流会の内容や農協事業について、貴重なご意見を頂きました。

夏の農事組合懇談会を開催

8月27日と28日に令和元年度夏の農事組合懇談会を7会場で開催しました。

懇談会ではこれから収穫を迎える豆類、生食加工用・でん粉原料用馬鈴しょの取扱いや生乳生産動向、乳代単価、乳質の状況、農畜産に係る助成事業、民法改正などについて各課担当者より説明がなされました。要旨の説明などに対

懇談会の様子



令和元年度 8月懇談会出席状況

開催日	農事組合	出席数
8月27日 (火)	川上・栄穂・貴老路	9
	帯富・万年・静内・太平	10
	相川・美園・富川・活平	23
	下浦南	7
8月28日 (水)	恩根内・川流布・宝生・合流	13
	中浦第一・吉野	8
	幾千世・稲穂	11

して出席した組合員からは、小麦収穫の運営や第9次浦幌町農業振興5カ年計画のTMRセンター設立計画進捗状況などについて意見や質問がありました。

頂いたご意見や質問をしっかりと受け止め、理事会で検討し改善・対応を図ると共に、今後のJA事業運営に反映して参ります。また、主な意見・要望に対する回答は、来月の「くみあいだより」でのお知らせを予定しております。



第6回 理事会



8月22日、役員室において理事会を開催し、8月農事組合懇談会要旨などについて審議し、全議案が原案通り承認されました。

○報告事項

- ・ 情勢報告
- ・ 人事の発令について
- ・ 個人情報保護法等に基づく公表事項・利用目的等の一部改正について
- ・ 大口信用供与等先の経営状況等の報告について
- ・ 令和元年産小麦受入数量について
- ・ 馬鈴しょ登熟調査の結果について
- ・ 7月末生乳生産動向について
- ・ 未収金の債権償却について
- ・ (第1四半期) 定期監査に係る監事監査

○議案

- ・ 浦幌町森林組合への出資増口について
- ・ 固定資産の取得について
- ・ 8月農事組合懇談会要旨について
- ・ 個人情報取扱規程の一部改正及び従業員健康情報等取扱要領の新設について
- ・ 中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業に係る管理利用規程の制定について
- ・ 情報セキュリティ基本規程の一部改正について
- 協議案
 - ・ 令和元年度原料てん菜受渡し並びに測定に係る立会人の推せんについて

報告への回答について

JAグループ職員養成学校

JAカレッジ

北海道農業協同組合学校

JAやJA関連団体へ100%就職 (平成30年度実績)

令和2年度
第2回 学生
募集中

男女共学

学費等免除制度
あり



農協運動従事者として必要な知識、技能、態度の基礎的教育に加え、積極性・協調性・使命感を目標にして新時代にチャレンジする「はつらつ」とした人材育成に努めています。

- 定員60名
- 1年制(令和2年4月～令和3年3月) / 男女共学・全寮制
- 高等学校・専門学校・短期大学・大学卒業及び卒業見込みの者で年齢が平成31年4月1日現在満24歳未満の者
- 出願期間 / 10月1日(火)～11月18日(月)まで
当日消印有効
- 試験日 / 12月13日(金)・14日(土)
- 試験科目 / ●筆記試験(言語・数理・論理・英語・常識)
●適性試験 ●面接

お問合せ及び資料のご希望の方は

一般財団法人 北海道農業協同組合学校 学生部
〒069-0834 江別市文京台東町43番地1

学校見学会 (祝祭日は除く)

10月5日(土)・27日(日)
11月9日(土)・23日(土)

*見学会希望日を事前にお申込みください。

施設・寮の見学のほか、試験、就職に関する説明会など

《月～金曜》 9:00～16:00
《土・日曜》 ① 9:00～10:30
② 10:30～12:00
③ 13:00～14:30
④ 14:30～16:00

主な資格取得

◎北海道農協職員資格認定(初級) ◎毒物劇物取扱者資格(農業用品目) ◎危険物取扱者資格(乙4類) ◎ファイナンシャルプランナー(3級) ◎ワープロ技能検定(1～3級) ◎情報処理(表計算)技能検定(1～3級) ◎フォークリフト技能資格

在学中に、JA就職後必要となる各種資格が取得できます。

☎0120-918-417 TEL.(011)386-7502
FAX.(011)387-1715

入学試験案内配布中

PCから!

JAカレッジ

検索

JAグループ通信

JA北海道中央会



7月31日にJA北海道中央会と各連合会の役員にて、吉川農林水産大臣を含む農林水産省幹部職員及び道内選出与党国会議員等に対して、令和2年度国費予算概算要求に向けた要請運動を実施いたしました。「持続可能な北海道農業の確立に向けた政策提案」に基づき、農業予算の万全な確保に加え、国際貿易協定・交渉対策や労働力確保対策に向けた支援強化、各作物の需給安定対策の構築等を要請しました。また「食料・農業・農村基本計画」と「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」、「経営所得安定対策の交付単価」の見直しに向けては、家族経営基盤の維持・強化の視点や生産現場の実態を踏まえた議論を進めるよう要望しました。

引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現と日米貿易協定交渉については、「農業経営や生産基盤に影響がでないよう適切な国境措置の確保」、「北海道農業を犠牲としない毅然とした対応」を政府・与党に求め、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



JA北海道信連



地元プロ野球チーム・ファイターズのスポンサーイベントデーとして、7月19日、JAバンク北海道スペシャルナイターを札幌ドームで開催しました。本イベントは、昨年に引き続き2回目になります。今回は、新たにJA特産品の物販コーナーを設けた他、参加JAの女性職員から対戦チーム両監督への花束贈呈を行いました。また、中央会などとも連携して、サポーターづくりに向けたPRを実施しました。



JA共済連北海道



7月18日に札幌・共済ホールにて「全道LA・スマサポ大会」が開催され、平成30年度普及活動で優秀な成績を収められたLA33名と、スマイルサポーター11名が登壇し表彰されました。

JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック(保障点検活動)」の実践を通じて、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めてまいります。



ホクレン



ホクレンと北海道日本ハムファイターズが連携して、同球団の発信力を生かして北海道農業の魅力伝える「北海道農業応援プロジェクト」の取り組みが6月28日より開始しました。その一環として、7月13日に同球団マスコットの「ポリー」と「B☆B」が、ホクレン食と農のふれあいファーム「くるるの杜」にて、窯焼きピザを調理する体験イベントを開催し、消費者との交流を深めながら北海道産農産物のPRをしました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業





デザイン/令和元年農作業安全ポスターデザインコンテスト 農林水産大臣賞 ベンネーム:舞

令和元年 秋の農作業安全運動 展開中!

運動期間 令和元年9月～10月

北海道・北海道農作業安全運動推進本部

JA北海道中央会
JA北海道厚生連
北海道クボタ
日本ニューホランド

JA北海道信連
北海道NOSA I
キセキ北海道
エム・エス・ケー農業機械

ホクレン
北海道農業公社
ヤンマーアグリジャパン
北海道農機商業協同組合

JA共済連北海道
北海道農業機械工業会
三菱農機販売

新パズル(9月)

ゴ	ウ	リ	キ	デ	ン	コ	ン	ホ
オ	セ	レ	コ	タ	ラ	ユ	イ	ン
オ	ン	イ	ガ	ン	ク	ビ	モ	ラ
カ	ブ	ネ	ラ	シ	サ	ハ	チ	ン
ミ	シ	カ	ゲ	キ	キ	ヨ	ウ	ハ
ブ	ヤ	オ	チ	ヨ	ウ	ユ	ヨ	ト
ギ	マ	ザ	ヨ	ゴ	リ	メ	ン	ウ
ヨ	ハ	ジ	ン	シ	セ	イ	カ	ツ
ウ	ハ	カ	イ	ロ	ウ	デ	ン	ヨ

狼奉行(高橋義夫)、海狼伝(白石一郎)、蔭枯梗(泡坂妻夫)、寛容(神崎武雄)、機雷(光岡明)、恋文(連城三紀彦)、強力伝(ゴウリキデン)(新田次郎)、小指(堤千代)、錯乱(池波正太郎)、斬(ザン)(綱淵謙錠)、私生活(神吉拓郎)、鑿師(タガネシ)(平岩弓枝)、長恨歌(檀一雄)、等伯(安部龍太郎)、破門(黒川博行)、叛乱(平野信之)、香港(邱永漢)、面(富田常雄)、八百長(新橋遊吉)、山姥(ヤマハハ)(坂東真砂子)、離婚(色川武大)、理由(宮部みゆき)、恋歌(レンカ)(朝井まかて)

□解き方 今回は直木賞作品を並べてみましたので、探してください。まっすぐであれば、縦横斜めにどの方向から読んでもかまいません。その結果、カナが何個か残りますので、そのカナを左上から読んでできる直木賞受賞作をお答えください。

□応募要領 同封のハガキに答と住所・氏名(組合員の場合は世帯主名もご記入ください)を書き、投函ください。

また、本・支所の貯金窓口には投函箱を用意しておりますのでご利用ください。

8月号のパズルへのご応募ありがとうございました。

ウ	ユ	ダ	ウ	ヨ	シ	山	ブ	ク
イ	ス	山	レ	カ	オ	ソ	レ	山
カ	サ	カ	ウ	ト	山	ダ	ネ	タ
ツ	ン	カ	コ	カ	山	ア	ラ	シ
カ	カ	オ	ン	タ	ケ	山	ル	山
山	山	リ	ガ	リ	モ	一	オ	キ
ジ	ウ	ミ	セ	ン	山	セ	ン	ク
フ	ユ	ド	ソ	山	ス	イ	ガ	ロ
ル	チ	山	山	ユ	ミ	ノ	モ	山

□締め切り 9月24日(火)(当日消印有効)

□賞品 正解者の中から抽選で5名の方にエコープ商品券を差し上げます。

□発表 正解と当選者は本紙10月号に掲載します。

13名中13名が正解でした。抽選の結果、次の5名の方に賞品をお送りいたします。

▽当選者名(敬称略)

古川 稜真(誠二)(川上)
 芳川 弥寿子(本人)(川上)
 部田 泰子(祐司)(美園)
 馬場 研二(本人)(帯富)
 片野 彩子(智生)(平和)



今月の抽選者は、渡部俊介さん(宝生)です。

8月号の
山ガール
 答は ANSWER
 でした

農協内部署への直通電話のお知らせ

農協の代表電話である576-4011は、通話量が多いためにつながりにくかったり、担当部署への電話転送に時間がかかるなど、ご利用される方々にご迷惑をかけることがあります。

つきましては、次の部署にはそれぞれ直通電話がございますので、お知らせいたします。

- 貯金係・融資係 576-4100 (FAX: 576-4253)
- 共 済 課 576-4101 (FAX: 576-4626)
- 畜 産 課 576-4115 (FAX: 576-4187)
- 生産資材課 576-4260 (FAX: 576-4195)
- 車両整備係 576-3962 (FAX: 576-3037)
- 本所給油所 576-2126 (FAX: 576-2780)
- 農民連盟 576-3234 (FAX: 576-3234)
- ホクレン商事Aコープうらほろ店
 576-2123 (FAX: 576-4327)

ちくさん情報



◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

◎ホクレン十勝家畜市場
・育成牛市場（8月7日）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
育成牛	0	-	-	-	364,256

・乳牛市場（8月28日）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
種母牛(ET除)	4	754,920	307,800	595,080	669,600
初妊牛(ET)	0	-	-	-	993,207
経産牛	1	397,440	397,440	397,440	418,423

次回市場	育成牛	9月7日	(農協順:4)
	乳牛	9月10日	(農協順:8)
	乳牛	9月26日	(農協順:13)
10月市場	育成牛	10月3日	(農協順:17)
	乳牛	10月8日	(農協順:10)
	乳牛	10月24日	(農協順:19)

・肉牛市場（8月21日-22日）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
和牛素牛(去勢)	71	1,037,880	637,200	780,254	771,183
和牛素牛(雌)	43	792,720	426,600	663,195	683,196
繁殖雌牛	4	811,080	426,600	683,640	775,374
廃用牛	10	361,800	246,240	299,592	285,476
交雑牛(去勢)	4	447,120	436,320	440,640	492,304
交雑牛(雌)	62	430,920	302,400	375,143	379,697

次回市場	9月17・20日	(農協順 黒毛:9・交雑牛:9)
10月市場	10月16・17日	(農協順 黒毛:6・交雑牛:1)

◎ホクレン十勝枝肉市場（8月平均単価）

	(単位: kg/円)				
	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,297	2,053	1,853	1,693	2,206
	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
交雑牛		1,842	1,752	925	1,425

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

9月開催日
3日・6日・10日・13日・17日・20日・24日・27日
10月開催日
1日・4日・8日・11日・15日・18日・21日・25日・29日

◎畜産公社出荷日 9月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

▲牛の遺伝について▼

牛の能力は乳量、乳成分、繁殖成績や体型得点など、様々な項目に分類する事ができます。これらを決定させる要因の二つが飼養管理と遺伝能力です。飼養管理は牛舎、餌、搾乳作業などを牛にとって快適な環境にして生産性を向上させ、遺伝能力は能力の高い雄牛と雌牛を掛け合わせて、次世代の牛の能力を高めていきます。どちらも酪農経営にとって大変重要なものですが、効果が出る為に長い時間がかかる事から、遺伝能力の向上についてはあまり重要視されていない傾向にあるようです。

飼養管理が良ければ遺伝能力が低くても大丈夫、というのは繋ぎ牛舎で過ごす牛に肢蹄の強い牛を掛け合わせたり、ミルクカーが付けにくい牛に乳頭配置の内付け、外付けを調整して掛け合わせたりする事で、少しずつ牛の能力を向上させていけば、次第に能力の高い牛が育つていくでしょう。

◎浦幌町の乳牛頭数(搾乳農家)7月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
3,504頭	497頭	4,001頭	2,972頭	6,973頭

◎生乳生産量(7月出荷分)

実績乳量	前年実績対比	4月~7月実績乳量	4月~7月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
3,148t	104.2%	12,171t	100.7%	29.0kg

◎生乳成分と乳代単価(7月)

項目	脂肪率%	無脂固形分率%	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
平均			92.09	6.19	1.85	100.13
全道	3.87	8.72	92.09	6.19	1.85	100.13
十勝	3.83	8.75	92.07	6.19	1.85	100.11
浦幌町	3.87	8.75	92.32	6.19	1.85	100.36

◎衛生的乳質検査結果(7月)

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3		
全道	15,095 (96.3)	557 (3.5)	16 (0.2)	12,217 (84.7)	5,226
十勝	3,282 (97.2)	87 (2.5)	6 (0.3)	2,850 (89.5)	1,125
浦幌町	132 (93.6)	9 (6.4)	0 (0.0)	108 (85.0)	47

上段は3旬計の件数・下段()は%



我が家の子宝



朝日地区 ^{たか}高 ^{はし}橋 ^{とう}柁 ^や弥 くん(6ヶ月)
 (高橋貴徳さん、みゆきさん夫妻のお子さん)

- 好きな食べ物は？
10倍粥
- 宝物、マイブームは？
奇声を上げること
- チャームポイントは？
まっ白むちむちお肌
- 家でのお子さん様子は？
よく笑う
- 成長を感じる場面は？
お座りできるようになった
- どんな子に育ててほしいですか？
人に思いやりをもてる子

9月のカレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
1	とかちマルシェ
2	第11回企画会議
4	購買専門委員会
6	玉ねぎ部会
7	第17回北海道総合畜産共進会 (種馬の部)
8	第17回北海道総合畜産共進会 (肉用牛の部)
22	第44回うらほろふるさとのみのり祭り
24	第12回企画会議
26	第7回理事会
28	第17回北海道総合畜産共進会 (乳用牛の部、～29日)

新 晴耕雨読

197

今回は、21世紀研究会著「世界の人名」(文春新書)を取り上げます。

日本人の名前は漢字1字1字に意味があるので、漢字を用いた命名の場合は、どういった想いを込めてつけられたのかがある程度想像がつかます。一方、欧米のジョンやメリーなんて何の意味もなく、ただ男性名だから、女性名だから使われていると思っ

ていたら、そうではないようです。本書によると、旧約聖書時代のヘブライ語起源の名前、ギリシア・ローマ神話に由

来する名前、北欧バイキングの言語からの名前など、西洋の名前も実に様々な言語が基になっているようです。

本書には名字についても書かれています。例えば、スキージャンプでよく聞くフィンランドの「スネン」という名字は「スの息子」の意味です。「マクドナルド」の「マク」もスコットランド語で「スの息子」なので、「ドナルドの息子」となります。また、よく聞く名字の「ジョン」「ジャクソン」も「ジョンの息子」「ジャックの息子」の意味です。

梅田修著「ヨーロッパ人名語源事典」(大修館書店)という、もっと詳しい大部の労作もあります。(り)

